

アメリカ黒人音楽の深層へ

～黒人霊歌、ハンマーソングから「ウィ・アー・ザ・ワールド」まで～

こんな方におすすめ！

- ・アメリカ黒人音楽や、歌や詩が好き
- ・黒人音楽のルーツや歴史を学びたい
- ・人種差別について知りたい
- ・歌と社会と文化の複雑な関係を知りたい
- ・ゴスペルやブルーズをよく聴く
- ・マイケル・ジャクソンに興味がある

事前
申込制

参加
無料

託児・
手話通訳あり
(予約制)

アメリカ黒人の生活や歴史に育まれた文化には、厳しい現実を生き抜いてきた特別な魅力があります。ゴスペル、ブルーズ、ジャズ、R&B、ファンク、ヒップホップなど、さまざまなジャンルを持つブラックミュージック。生きることと歌との分かちがたい結びつきを、黒人のルーツソングに探りましょう。差別の歴史を知り、歌の力を感じると、現代の歌が違って聞こえてくるかもしれません。

2025年2月11日(火・祝)

午後2時～4時(開場：午後1時40分)

定員 80人程度(申込順)

会場 文京区男女平等センター 研修室A
文京区本郷4-8-3

対象 文京区在住・在勤・在学者

講座申込 2月5日(水)までに右の申込フォームからお申し込みください。

託児・手話 1月29日(水)までに、右の申込フォームからお申し込みください(託児は定員あり)。(託児対象：1歳～就学前児)

講師

ウェルズ 恵子氏
(立命館大学名誉教授)



← 申込フォーム

お問合せ：文京区総務部総務課ダイバーシティ推進担当(平日午前9時～午後5時) TEL 03-5803-1187

区ホームページ：文京区 人権と音楽 で検索



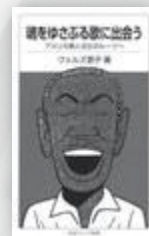
区ホームページ

アメリカ黒人音楽の深層へ

～黒人霊歌、ハンマーソングから「ウィ・アー・ザ・ワールド」まで～

講師紹介

立命館大学名誉教授
ウェルズ恵子(WELLS Keiko)氏



詩、歌、物語（＝声の文学）の研究者。著書に、『魂をゆさぶる歌に出会うーアメリカ黒人文化のルーツへ』『おとぎ話はなぜ残酷でハッピーエンドなのか』（岩波ジュニア新書）、『フォークソングのアメリカーゆで玉子を産むニワトリ』（南雲堂）、『黒人霊歌は生きているー歌詞で読むアメリカ』（岩波書店）、『アメリカを歌で知る』（祥伝社新書）、『狼女物語』（編・解説）、『ヴァナキュラー文化と現代社会』（編著）など。NHK ラジオ第二放送「宗教の時間 / ハワイに仏教歌を探して」で2019年講師。

託児受付

要予約

申込順

定員あり

対象：1歳～就学前児

時間：午後2時～4時（託児受付開始：午後1時45分～）

申込方法：1月29日(水)までに、右の申込フォームからお申し込みください(定員あり)。

申込フォーム



会場案内

